

特集 山の日

日本は国土の7割を山地が占める「山の国」です。日本人は古くから山を崇め、森の恵みに親しみ、自然と共に生きてきました。この美しく豊かな自然を守り、次世代へ引き継ぐことを目的に、平成26年5月23日に国民の祝日「山の日」が制定され、平成28年1月1日に施行されました。

8月11日は、国民の祝日「山の日」です。今年
の「山の日」は、栃木県で全国大会が開催され、
山に関するさまざまなイベントなどが県内各地
で行われます。「山の日」を機会に、山の魅力や
恩恵、山の安全などについて考えみませんか。
また、「山の日」の記念に合わせて、大田原市
黒羽地区にある八溝山系の山を特集します。

8/11
国民の祝日
「山の日」
山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する日

スケジュール
8月10日 16:30-17:30 レセプション
8月11日 9:15-10:40 記念式典
11:00-12:00 シンポジウム
11:00-12:00 歓迎フェスティバル

大会の期間
平成29年8月10日(木)・11日(金・祝)の2日間

開催地
栃木県那須町

全国大会を盛り上げる様々なイベント等が栃木県内各地で開催されます。今年も、ぜひ「とちぎの山」にお出かけください。

第2回「山の日」記念全国大会 in 那須 2017



- 日時 … 8月11日 (金・祝)
- 場所 … 那須町余笹川ふれあい公園
- 内容 … 「山の日」について理解を深めていただくとともに、山の事故や自然災害への対応、美しく豊かな自然を守り、次の世代に引き継ぐことの大切さについて広く知っていただくために、全国大会を開催します。
- ▶歓迎フェスティバル(午前11時～午後7時)… カヌー体験、魚のつかみどり体験、グルメブースほか
- その他 … 申込不要 (那須町文化センターの記念式典の参加募集は締め切りしました。)

問 第2回「山の日」記念全国大会実行委員会事務局 (栃木県環境森林政策課内)

TEL 028 (623) 3302



黒羽10名山

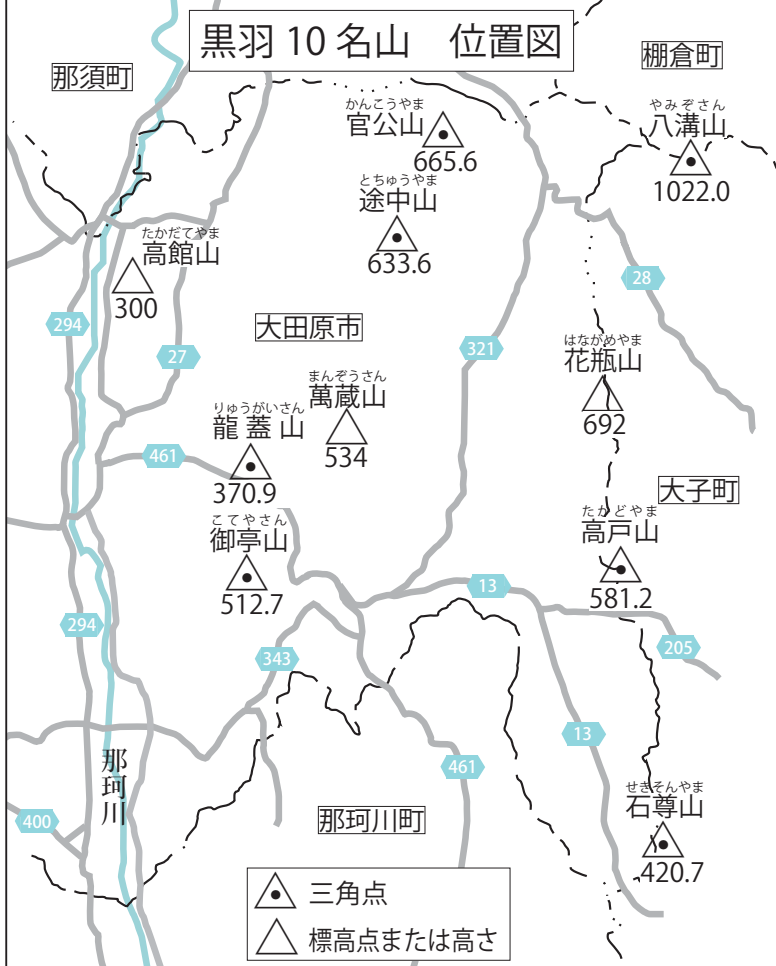
黒羽10名山は、八溝山地といわれる山中にあります。八溝山地は、栃木県・茨城県・福島県の接点にあり、ここから南に約80km先まで伸びて筑波山に達する山々です。

特に八溝に近い黒羽10名山は、準平原状の広大な山が長い年月を経て地形細かい谷

に侵食されて出来ています。八つの溝（八溝）、小さい手の谷（小手谷（御亭））などの地名に名残が物語っています。また、花崗岩の露出部分が多い小谷は、あらゆる所に砂防堰堤が造られています。しかし、こうした場所が登山のポイントにもなっているのも事実です。さらに、黒羽10

名山を大田原市中から眺めると、「いわき幹線」と呼ばれる巨大な送電線の鉄塔が林立しているのが分かり、その中の紅白の鉄塔が山の特定にも繋がっています。

登山に適した季節は、早春から初夏にかけてが最高です。特に御亭山や花瓶山は、シヨウジヨウバガマ・イワウチワ・カタクリが見られ、登山の二つの楽しみとして人気の山となっています。しかし、夏季は里山共通の悩みとして、高温多湿のためマムシ・アブ・蚊・ハチなどの害虫や熱中症に注意が必要です。さらに、山のほとんどは私有林ですので、むやみに植物に損傷を与える行為は禁止です。



最後に、里山の歩きの手軽さを利用して付近の食堂や日帰り温泉「五峰の湯」を組み合わせた登山も面白く楽しみも増えると思います。



黒羽10名山を代表する山を紹介します。

① 御亭山 (標高513m)

こてやさん



大田原市街地から国道461号線を黒羽方面に向かい、金丸ヶ原の国際医療福祉大学付近に差し掛かると、東の空に広大な丘陵地帯状の八溝連峰が見えてきます。山並みを大きく分けると南に御亭山、北に八溝山が目立ちます。御亭山は、昔から地元信仰が厚く、綾織姫などの伝説を秘めた山です。昭和53年の山火事では、御亭山の姿を極端に変えてしまいましたが、地元の方々の努力により現在の御亭山に至っています。空気の澄んだ時期に中腹の大篠平から眺められる富士山は「関東富士見百景」(国土交通省関東整備局選)にも選ばれています。

★コースタイム
大雄寺 駐車
場 50分 岡沢
ボッチ 1時間
八塩沢ノ頭 30分 御亭山

また、ショウジョウバガマの群落があります。

② 花瓶山 (標高692m)

はながめやま



茨城県との県境、須佐木地区にあり明神トンネルの先から入ります。残念ながら大田原市街地からは眺めることはできませんが、御亭山からはその全容を見ることが出来ます。東に「いわき幹線」の紅白鉄塔がある高戸山の稜線から左手、八溝山方面に見えます。花瓶山は、栃木百名山にも選定されていますが、その名のとおりいろいろな花を見る事が出来ます。イワウチワやカタクリの群落は見事で「一の価値があります。ぜひこれらの花の時期に訪れてください。また、時間が許せば、「太郎ブナ」「次郎ブナ」まで足を伸べてみてください。近年は、駐車場やトイレが整備され、山岳ツアーで全国から多くの方が訪れる山となっています。

★コースタイム
如來 駐車場 30分 1時間 大倉尾根ノ頭 40分 花瓶山 30分 太郎ブナ 40分 花瓶山 1時間 50分 1時間 30分 駐車場



カタクリ (花瓶山)



イワウチワ (花瓶山)



ショウジョウバガマ (御亭山)



ハルノトラノオ (花瓶山)



バイカツツジ (花瓶山)



ネコノメソウ (花瓶山)

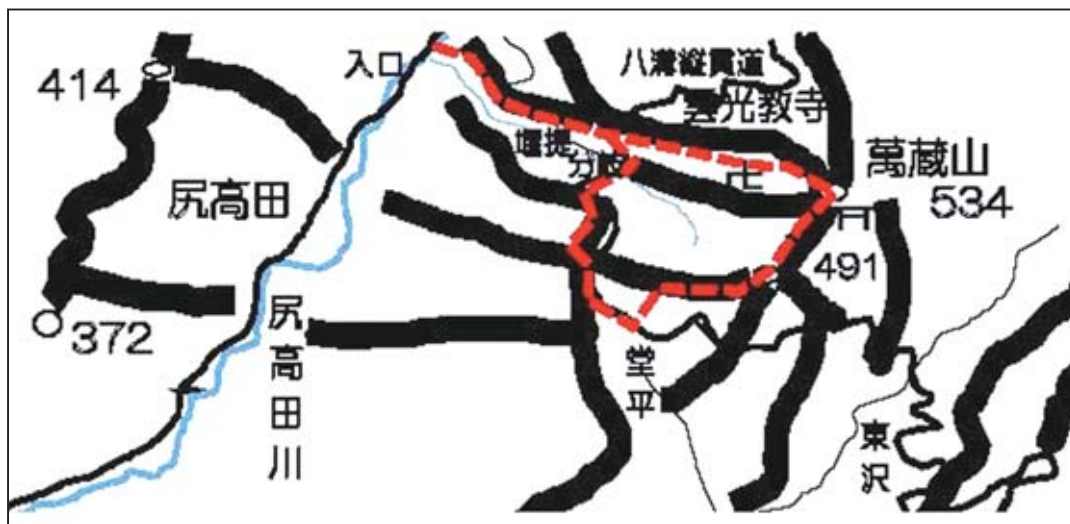
黒羽10名山で見られる花々



③ 萬蔵山 (標高534m)

まんぞうさん

北野上にあり、八溝古生層に花崗岩が噴出した山と言われています。また、栃木百名山の名に恥じず、小兵ながら堂々とした貫禄を示しています。雲蔵寺の開山の祖、仏国国師が八溝山系の劔山岳に籠もり、修行の地と定め



たとも言われています。昔の修行地跡は山頂から南に下った堂平にあつたそうです。あちこちに、古い祠やこけむした石塔などが多くあり、現在は、中腹に雲光教寺とお堂があり、このお堂、安産や子宝に御利益があるとかで、最近はこの目的のためだけに訪れる人もいます。登山口は尻高田バス亭からで、最初に渡る太鼓橋が子安橋というのも何か縁がありそうです。

- ★コースタイム
- 萬蔵山登山口 20分 堂平沢堰
- 堤 30分 八溝縦貫道分岐 30分
- 雲光教寺 30分 萬蔵山 50分
- 堂平・八溝縦貫道 20分 分岐
- 50分 萬蔵山登山口

そのほかの山については、黒羽山の会にお問い合わせいただくか、下記のホームページをご覧ください。

黒羽山の会事務局 (大田原市黒羽向町) ☎ 0287 (54) 1384 藤田まで 🌐 <http://www.ac.auone-net.jp/~kuroyama/>



黒羽山の会名誉会長
藤田 謙三さん (84歳)

栃木県山岳連盟自然保護指導員会顧問、栃木県自然ふれあい活動インストラクター、黒羽山の会名誉会長を務める藤田さんは、現在も全国の山々を登るといふ。先月7月には、北アルプスの「笠ヶ岳」(標高2898m)や岩手県にある「早池峰山」(標高1917m)を登山したとのこと、年齢を感じさせない鍛え上げられた健脚の藤田さんに、山の魅力や黒羽の山について、御亭山の山頂でお伺いしました。

山の魅力とは何ですか

山の高所からの「眺望」や「気分」だと思えます。山の良さは、この言葉に尽きると思います。

山には、その土地の珍しい花や木があり、季節によって山の姿が変わります。登山には危険が伴いますが、山に登った者だけが見ることのできる景色は最高です。

また、安全に登山をするためには、事前の準備と、しっかりとした登山計画が必要です。そして、新三種の神器(靴、雨具、リュックサック)は必ず用意してください。当日の天候に注意すると共に、単独行動はご法度です。そしてどんな山であっても、けっして甘くない事です。安全で楽しい登山を楽しみましょう。

最後に一言

「山は、ええなあ！」